

A O M O R I

# ピカイチデー

数字で読む青森県 2006



# 青森県統計データランド

- ◆青森県の各種統計情報を掲載しています。
- ◆統計表はダウンロードできます。
- ◆統計表がない場合でも情報のありかがわかります。



楽しく分かり易い  
子供向けのコーナーです。

アドレスは

<http://www.pref.aomori.lg.jp/tokei/>です。

どんどんアクセスしよう！

## 青森県統計グラフコンクール

青森県と青森県統計協会では、統計に対する関心を深め統計の表現技術の向上を目的として、毎年「青森県統計グラフコンクール」を行っています。

- ◆統計グラフには、複雑な統計数字も簡単・明瞭に表現できる特性があります。
- ◆統計の内容に関係のある絵と組み合わせると、子供からお年寄りまで広く興味をもって見てくれます。
- ◆県内在住の小学生以上の方なら、どなたでも応募できます。
- ◆毎年7～8月に募集しています。お問い合わせは、青森県統計協会まで（電話017-734-9165）

あなたの作品を  
お待ちしております。  
どしどし  
ご応募ください。



# 目次

**ピカイチデータ100!** <青森県の全国順位5位以内> ..... 2

**イマイチデータ!?** ..... 13



● **世界一のブナ林・白神** ..... 14

● **北限に息づく生命** ..... 15

● **温泉いっぱい ん～幸せ!** ..... 16

● **日本最古のソメイヨシノ** ..... 17

● **暮らしやすさのトップランナー? 縄文の三内丸山** .. 18

● **りんごで医者いらず** ..... 19

● **決め手は青森県産! 正直やさい** ..... 20

● **さかな さかな さかな♪** ..... 21

● **新エネルギーに追い風を受けて** ..... 22

● **世界初! そろい踏みのシャガール「アレコ」** ..... 23

● **育て! 「科学する心」** ..... 24

● **青森の子供はデッカイぞお～!!** ..... 25

● **スポーツを楽しもう!** ..... 26

● **ずもう王国 あおもり** ..... 27

● **県民の趣味・娯楽** ..... 28

● **やっぱりラーメンが好き?** ..... 29

● **オンリーワンで行こう! 元気な企業たち** ..... 30

● **がんばる商店街たち** ..... 30

**ピカイチデータ番外編** <青森県のピカピカデータ> ..... 32

**ピカイチデータ40!** <市町村の世界一、日本一> ..... 36

# 青森県の全国順位5位以内

# ピカイチデータ



## 自然環境

項目	単位 年次	県値(順位)	全国値	
			(都道府県) 最高値/次順位値	
1 年平均気温 (県庁所在地)	℃ [L]	11.3 (3)	-	
	16		(北海道)	9.7
2 最高気温 (日最高気温の月平均)	℃ [L]	27.7 (2)	-	
	16		(北海道)	26.2
3 雪日数 (年間)	日	99 (2)	-	
	16		(北海道)	126



## 人口・世帯

4 人口密度 (可住地面積1km <sup>2</sup> 当たり)	人 [L]	453.3 (5)	1,052.0	
	16		(北海道)	257.7



# 100!



## 経済基盤

項目	単位	県値(順位)	全国値
	年次		(都道府県) 最高値/次順位値
5 第3次産業事業所数構成比 (対事業所総数) <small>さんざいぎょうじぎょうしよすうこうせいひ</small>	%	84.6 (2)	79.8
	13		(沖縄県) 88.0



## 農林水産業

6 耕地面積(総面積) <small>こうち</small>	ha	159,200 (4)	4,692,000
	17		(北海道) 1,169,000
7 耕地面積 (農家1戸当たり) <small>こうち</small>	m <sup>2</sup>	24,422 (2)	16,066
	16		(北海道) 178,686
8 農作物の作付け面積 (果樹)	ha	24,800 (1)	265,400
	17		(愛媛県)(2) 23,400
9 ながいもの収穫量 <small>しゅうかくりょう</small>	t	75,100 (1)	204,100
	17		(北海道)(2) 70,900

項目	単位	県値(順位)	全国値
	年次		(都道府県) 最高値/次順位値
10 <small>しゅう かく りょう</small> くるみの収穫量	t	37 (2)	243
	16		(長野県) 200
11 <small>しゅう かく りょう</small> だいごんの収穫量	t	139,100 (3)	1,627,000
	17		(北海道) 182,400
12 <small>しゅう かく りょう</small> りんごの収穫量	t	423,400 (1)	818,900
	17		(長野県)(2) 182,600
13 <small>しゅう かく りょう</small> さくらんぼの収穫量	t	1,460 (2)	19,100
	17		(山形県) 13,200
14 <small>しゅう かく りょう</small> 西洋なしの収穫量	t	2,020 (3)	32,200
	17		(山形県) 20,000
15 <small>しゅう かく りょう</small> かぶの収穫量	t	9,000 (3)	153,200
	17		(千葉県) 46,100
16 <small>しゅう かく りょう</small> ごぼうの収穫量	t	38,200 (1)	161,700
	17		(茨城県)(2) 25,000
17 <small>しゅう かく りょう</small> にんにくの収穫量	t	13,700 (1)	18,300
	17		(香川県)(2) 629
18 <small>しゅう かく りょう</small> あんずの収穫量	t	993 (2)	2,026
	16		(長野県) 998
19 <small>しゅう かく りょう</small> フサスグリの収穫量 (カシスなど)	t	4.6 (1)	4.9
	16		(長野県)(2) 0.3
20 <small>しゅう かく りょう</small> プルーンの収穫量	t	596 (2)	3,104
	16		(長野県) 1,950
21 <small>しゅう かく りょう</small> マルメロの収穫量	t	67 (3)	441
	16		(長野県) 190
22 <small>しゅう かく りょう</small> なたねの収穫量	t	381 (1)	1,015
	15		(北海道)(2) 287

項目	単位 年次	県値(順位)	全国値	
			(都道府県)	最高値/次順位値
23 クワノミの収穫量 <small>しゅうかくりょう</small>	t	10 (1)		15
	16		(広島県)	3
24 キイチゴの収穫量 <small>しゅうかくりょう</small>	t	0.2 (1)		0.4
	16		(北海道・兵庫県)	0.1
25 ベゴニア類の出荷量	千鉢	348 (4)		5,360
	17		(岐阜県)	1,040
26 ブロイラー飼養羽数 <small>しゅうはすう</small>	万羽	581 (4)		10,424
	18		(宮崎県)	1,844
27 養豚飼養規模 (1戸当たり飼養頭数) <small>しゅうきほ</small>	頭	1,976 (3)		1,233
	18		(岩手県)	2,285
28 肉用子牛価格 <small>にくようしうしかかく</small>	千円	499 (5)		488
	18		(岐阜県)	523
29 天然ヒバ蓄積量 <small>ちくせきりょう</small>	千m <sup>3</sup>	12,513 (1)		15,254
	17		(北海道)	725
30 スギ人工林面積 <small>じんこうりん</small>	千ha	199 (4)		4,516
	14		(秋田県)	366
31 海面漁業・養殖業生産量 <small>かいめんぎょぎょうようしよくぎょう</small>	t	282,196 (4)		5,670,050
	16		(北海道)	1,477,901
32 ひらめの漁獲量 <small>ぎょかくりょう</small>	t	695 (2)		5,917
	16		(北海道)	772
33 いか類の漁獲量 <small>ぎょかくりょう</small>	t	102,249 (1)		348,890
	16		(北海道)	72,635
34 ほたてがいの生産量	t	105,319 (2)		529,003
	16		(北海道)	400,971
35 しじみの漁獲量 (内水面) <small>ぎょかくりょう</small>	t	3,358 (2)		16,234
	16		(島根県)	7,700

項 目		単位 年次	県値(順位)	全国値	
				(都道府県)	最高値/次順位値
36	うぐいの漁獲量 (内水面) <small>ぎよ かく りよう</small>	t	243 (2)		1,472
		16		(栃木県)	348
37	はぜ類の漁獲量 (内水面) <small>ぎよ かく りよう</small>	t	98 (2)		694
		16		(茨城県)	453
38	ほっけの漁獲量 <small>ぎよ かく りよう</small>	t	3,044 (2)		175,544
		16		(北海道)	167,010
39	さけ・ます類の漁獲量 <small>ぎよ かく りよう</small>	t	8,505 (3)		258,553
		16		(北海道)	210,735
40	こんぶ類の漁獲量 <small>ぎよ かく りよう</small>	t	3,104 (2)		91,122
		16		(北海道)	86,955
41	わかさぎの漁獲量 (内水面) <small>ぎよ かく りよう</small>	t	378 (2)		1,712
		16		(滋賀県)	513
42	しらうおの漁獲量 (内水面) <small>ぎよ かく りよう</small>	t	79 (3)		314
		16		(茨城県)	108
43	天然うなぎの漁獲量 (内水面) <small>ぎよ かく りよう</small>	t	44 (3)		614
		16		(千葉県)	141
44	なまこ類の漁獲量 <small>ぎよ かく りよう</small>	t	1,359 (2)		9,268
		16		(北海道)	2,291



## 工業

項 目		単位 年次	県値(順位)	全国値	
				(都道府県)	最高値/次順位値
45	さば缶詰出荷金額 <small>かん づめ</small>	億円	23 (1)		67
		16		(岩手県)(2)	13

項目	単位 年次	県値(順位)	全国値	
			(都道府県) 最高値/次順位値	
46 パンティストッキング出荷金額	億円	※ 102 (1)		454
	16		(奈良県) (2)	57
47 小形モーター出荷金額 (3W以上70W未満)	億円	※ 55 (2)		530
	16		(福島県)	55
48 カメラ用レンズ出荷金額	億円	※ 125 (3)		1,032
	16		(山形県)	206

## 財政

49 人口1人当たり消防費 (都・市町村財政合計)	千円	33.9 (1)		19.6
	15		(島根県) (2)	33.2
50 児童福祉費 (17歳以下人口1人当たり) (県・市町村財政合計)	千円	293.0 (5)		218.1
	15		(東京都)	339.1

## 学校教育

51 保育所数 (0~5歳人口10万人当たり)	所	637.5 (3)		320.1
	16		(高知県)	754.4
52 大学卒業者に占める就業者の割合 (対大学卒業者数)	%	63.1 (5)		55.8
	15		(栃木県)	64.1
53 公立小学校屋外運動場面積 (児童1人当たり)	m <sup>2</sup>	46.7 (5)		24.8
	16		(秋田県)	52.3
54 公立中学校屋外運動場面積 (生徒1人当たり)	m <sup>2</sup>	65.3 (3)		38.5
	16		(秋田県)	83.5

# 労働

項目	単位	県値(順位)	全国値
	年次		(都道府県) 最高値/次順位値
55 他市区町村への通勤者比率 (対就業者) <small>つうきんしゃ ひりつ</small>	%	17.6 (1)	41.8
	12		(大分県) (2) 18.0
56 第1次産業就業者比率 (対就業者) <small>さんぎょうしゅうぎやうしゃ ひりつ</small>	%	14.2 (1)	5.0
	12		(岩手県) (2) 14.2

# 文化・スポーツ

57 都道府県立図書館の開館日数 <small>とどうふけんりつ</small>	日	322 (1)	282
	16		(鳥取県) (2) 319
58 重要無形民俗文化財数 <small>じゅうよう むけい みんぞく</small>	—	8 (5)	246
	18		(秋田県) 14
59 陸上競技場数	所	107 (3)	2,247
	14		(北海道) 295
60 すもう場数	所	135 (5)	2,500
	14		(山形県) 155

# 家計

61 カップめん購入数量 (1世帯当たり 県庁所在市) <small>こうにゅう</small>	g	5,056 (1)	3,070
	17		(新潟県) (2) 4,625
62 豚肉購入数量 (1世帯当たり 県庁所在市) <small>ぶたにく こうにゅう</small>	g	21,100 (1)	17,407
	17		(静岡県) (2) 20,765

項目	単位 年次	県値(順位)	全国値	
			(都道府県)	最高値/次順位値
63 鮭購入数量 (1世帯当たり 県庁所在市)	g	5,444 (1)		3,061
	17		(岩手県)(2)	4,881
64 ほたて購入金額 (1世帯当たり 県庁所在市)	円	5,277 (1)		1,360
	17		(北海道)(2)	1,948
65 いか購入数量 (1世帯当たり 県庁所在市)	g	6,788 (1)		3,103
	17		(富山県)(2)	6,180
66 かに購入数量 (1世帯当たり 県庁所在市)	g	2,016 (3)		1,034
	17		(鳥取県)	4,419
67 塩干魚介購入数量 (1世帯当たり 県庁所在市)	g	17,535 (1)		10,185
	17		(鳥取県)(2)	13,682
68 葉茎菜購入数量 (1世帯当たり 県庁所在市)	g	70,586 (1)		57,638
	17		(神奈川県)(2)	70,036
69 だいこん購入数量 (1世帯当たり 県庁所在市)	g	25,454 (1)		15,782
	17		(新潟県)(2)	21,672
70 こんぶ購入数量 (1世帯当たり 県庁所在市)	g	963 (1)		474
	17		(富山県)(2)	927
71 梅干し購入金額 (1世帯当たり 県庁所在市)	円	2,778 (2)		1,480
	17		(和歌山県)	2,962
72 しょうゆ購入数量 (1世帯当たり 県庁所在市)	ml	11,518 (1)		8,182
	17		(山形県)(2)	11,465
73 バナナ購入金額 (1世帯当たり 県庁所在市)	円	4,869 (1)		3,964
	17		(岐阜県)(2)	4,704
74 ケーキ購入金額 (1世帯当たり 県庁所在市)	円	9,208 (5)		7,506
	17		(山形県)	10,550
75 やきとり購入金額 (1世帯当たり 県庁所在市)	円	2,908 (3)		1,950
	17		(徳島県)	3,266



項目	単位	県値(順位)	全国値	
	年次		(都道府県)	最高値/次順位値
76 果実・野菜ジュース購入金額 (1世帯当たり 県庁所在市)	円	13,824 (1)		9,274
	17		(愛媛県) (2)	12,470
77 焼酎購入数量 (1世帯当たり 県庁所在市)	ml	15,700 (3)		10,378
	17		(宮崎県)	20,394
78 灯油購入数量 (1世帯当たり 県庁所在市)	L	1,448 (1)		330
	17		(秋田県) (2)	1,052
79 温泉・銭湯入浴料金額 (1世帯当たり 県庁所在市)	円	5,167 (3)		2,523
	17		(石川県)	6,499
80 タクシー代 (1世帯当たり 県庁所在市)	円	14,038 (2)		5,957
	17		(長崎県)	15,172



## 居住環境

81 理容・美容所数 (人口10万人当たり)	所	434.3 (3)		275.0
	15		(秋田県)	495.7
82 公衆浴場数 (人口10万人当たり)	所	25.2 (1)		5.7
	15		(鹿児島県) (2)	19.1
83 温泉地数	所	149 (4)		3,114
	16		(北海道)	249
84 持ち家住宅の豊数 (1人当たり)	畳	15.7 (4)		13.6
	15		(富山県)	16.9
85 借家住宅の豊数 (1人当たり)	畳	9.7 (3)		8.8
	15		(北海道)	10.8
86 住宅地の平均価格 (1㎡当たり)	百円 <sup>[L]</sup>	264 (3)		-
	16		(北海道)	242

項 目	単位	県値(順位)	全国値
	年次		(都道府県) 最高値/次順位値
87 工業地の平均価格 (1㎡当たり)	百円	129 (1)	-
	16		(秋田県) (2) 137
88 工業専用地域面積比率 (対用途地域面積)	%	19.9 (1)	8.0
	15		(茨城県) (2) 17.1



## 健康・医療

89 救急自動車数 (人口10万人当たり)	台	7.3 (2)	4.4
	17		(島根県) 10.1
90 健康診査受診率 (胃がん検診)	%	26.3 (4)	12.9
	16		(山形県) 42.3
91 平均身長 (小学6年男)	cm	146.8 (1)	145.1
	17		(秋田県) (2) 146.7
92 平均身長 (小学6年女)	cm	148.6 (1)	146.9
	17		(新潟県) (2) 148.3
93 平均体重 (小学6年男)	kg	42.0 (1)	39.1
	17		(岩手県・宮城県) (2) 41.3
94 平均体重 (小学6年女)	kg	41.8 (2)	39.5
	17		(岩手県) 41.9

## 110 安全

95 簡易生命保険保有契約保険金額 (保有契約1件当たり)	万円	289.5 (3)	270.5
	15		(神奈川県) 301.3

項 目	単位	県値(順位)	全国値	
	年次		(都道府県)	最高値/次順位値
96 年間救急出動件数 (人口千人当たり)	回	【L】 27.5 (3)		39.7
	17		(福井県)	27.0
97 消防吏員数 (人口10万人当たり)	人	172.6 (1)		121.7
	17		(秋田県)(2)	169.5



## 社会・福祉

98 審議会委員等への女性登用率	%	35.3 (4)		29.8
	17		(鳥取県)	42.3
99 知的障害者援護施設数 (人口100万人当たり)	所	53.4 (4)		31.4
	15		(福井県)	64.1
100 身体障害者更生援護施設定員数 (人口10万人当たり)	人	83.8 (5)		45.2
	15		(福井県)	126.2

(注1) 年次は平成をさす。

(注2) 【L】の項目は、数値の低い方を1位としている。

(注3) 全国値の(2)は、次順位の都道府県及びその数値。

(注4) ※の項目は、出荷金額秘匿の都道府県があるため、順位が異なる場合がある。

資料：統計でみる都道府県のすがた（総務省）、工業統計調査（経済産業省）、  
農林水産省及び県担当課照会



# イマイチデータ

青森県の全国順位10位以内



**イマイチデータ。**いま一つ不足していて、チョットもの足りない？

いえいえ、いま一步のところにいるデータたちには、「なかなかやるじゃないか」というユニークなヤツや、「もう少しでピカイチ入り」という成長株がひしめいているのです。

たとえば、**じゃがいもの収穫量**。じゃがいもと言えば北海道を思い浮かべるかも知れませんが、青森県は**31,800tで全国第7位**（平成17年）。品種は、煮くずれの少ない「**メークイン**」が9割を占めています。

豊かな香りと口一杯にひろがる甘さ。津軽で育った「つがりあんメロン」で売り出し中の**メロン**も、**収穫量14,000tで全国第7位**（平成17年）。

生でも食べられるほど“あつま〜い”「**嶽きみ**」は、口コミで拡がって人気急上昇。実がギュッと詰まった青森県の**スイートコーン**収穫量は、**3,600tで全国第10位**（平成17年）。

工業生産もがんばっています。コンピュータなどハイテク機器の心臓と言われる**水晶振動子**（クォーツ）。青森県は**出荷金額57億円**で**全国第8位\***（平成16年）。他にも、**冷凍水産物出荷金額155億円**、魚のすり身などの**冷凍水産食品**出荷金額が**297億円**で、**ともに全国第6位\***（平成16年）。これまた冷たい**部分肉・冷凍肉**（ブロイラー除く）の**出荷金額は、423億円**で**全国第6位**（平成16年）。

暑い夏に目を向けると、**海の家・海水浴場**等数が**22か所**で**全国第8位**（平成14年）。住みやすさ、楽しさ、そして安全性を演出するのが都市公園。**人口1人当たりの都市公園面積は13.9m<sup>2</sup>**で**全国第8位**（平成17年）。そして、青い森から出荷されていく**林産物素材**生産量も**55万2千m<sup>3</sup>**で**全国第8位**（平成16年）。

教育分野では、**人口10万人当たりの大学数は0.62校**で、**全国第10位**（平成16年）となっています。

イマイチデータ。みんな、なかなかやるじゃないか。

資料：統計でみる都道府県のすがた（総務省）、平成16年工業統計調査（経済産業省）、農林水産省及び県担当課照会（注）\*は、出荷金額秘匿の都道府県があるため、順位が異なる場合がある。

# 世界のブナ林・白神

しらかみ

青森県の

ピカイチ  
データ



あちかると

白神山地は、青森県と秋田県の県境にまたがる約**13万ha**に及ぶ山岳地帯です。このうち貴重な動植物が分布し、多様な生態系を維持している原生的なブナ林が、1993年（平成5年）にユネスコの世界遺産に登録されました。（2006年7月現在、世界遺産登録の数は830、うち日本では白神山地を含め13。）世界遺産に登録されている面積は16,971haで、青森県側が12,627ha、秋田県側が4,344haとなっています。現在残っているブナ天然林としては世界最大級の規模です。

ブナ林には、アオモリマンテマやツガルミセバヤなどの500種を超える植物が自生し、ツキノワグマやニホンザル、イヌワシなど多くの動物たちが生息する貴重な生態系が保たれており、動物たちのエサになる植物が多くあるほか、水を蓄える力がとても大きいこと、大地に張りめぐらされた根が豪雨等による地表侵食を防ぐ機能があることも高く評価されています。

現在確認されているブナのうち最古のものは、推定樹齢**400年**、幹周り465cm、胸高直径148cm、樹高30mで、この巨木は別名マザーツリーと呼ばれています。



※写真：クマゲラ（東北森林管理局 青森分局提供）



青森県には、守り伝えていきたい豊かな自然がいっぱいです。

ラムサール条約は、破壊されやすい重要な湿地を、世界各国が保全することを目的とした条約です。2005年11月に開催された「第9回ラムサール締約国会議」で、三沢市の干拓地「**仏沼**」の**222ha**が条約の登録湿地になりました。仏沼は、オオセツカなど**17種**の「**絶滅が危惧されている野鳥**」が生息・繁殖しているほか、多くの渡り鳥の中継地となっており、希少な野生物も生息しています。

資料：県自然保護課

## 北限に息づく生命

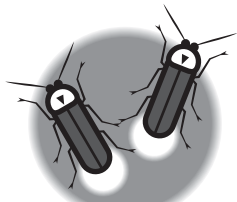


## ◆北限のホタル

ももとは南の暖かい地域を好むホタルですが、青森ではゲンジボタル、ヘイケボタルなど全部で9種・1亜種のホタルが観察されており、うち**5種・1亜種が青森を北限**としています。特に、水の中で冬を越すゲンジボタルにとって、北海道は寒すぎるのだろうと考えられています。

同じゲンジボタルでも、本州を二分するフォッサマグナを境にして光り方が違います。南の方では、2秒に1回の割合でピカ、ピカ。北の方では4秒に1回の割合で、ゆったりピカ～ピカ～。

北限のホタルを守る運動が、横浜町の「よこはまホタル村」を中心に進められています。



## ◆北限のニホンザル

本州最北端は北緯**41度33分**。その下北半島に棲む**ニホンザル**は、昭和45年に国の天然記念物に指定されています。世界における霊長類(ゴリラ、オランウータンなど)の自然分布の北限地として学術上きわめて貴重な存在だからです。

下北の厳しい冬を耐えるサルの姿は胸をうちます。

## ◆北限の椿

自生する椿としては、平内町椿山に咲く椿が北限で、国の天然記念物に指定されています。全山が**1万数千本の椿**におおわれ、毎年5月上旬から6月にかけて、山全体が真紅に彩られます。

## ◆北限の天然杉

鱒ヶ沢町の「矢倉山スギ遺伝資源保存林」が日本最北端の天然杉生息地。ブナ林の中に忽然とあらわれる樹齢約**250年**の杉の巨木は、見る者を圧倒します。



資料：グラフ四季(財)日本立地センター)、青森県の鳥獣(県自然保護課)、平内町町勢要覧、鱒ヶ沢町

# 温泉いっぱい ん~幸せ!



環境省の温泉利用状況報告(平成17年3月末日現在)によると、本県は温泉地の数全国第4位、湧出量全国第4位の温泉の宝庫。美容とリフレッシュは青森県の温泉で!

温泉地数	(か所)	湧出量	(ℓ/分)
1位	北海道	249	1位 大分県 267,392
2位	長野県	248	2位 北海道 265,653
3位	新潟県	154	3位 鹿児島県 200,419
<b>4位</b>	<b>青森県</b>	<b>149</b>	<b>4位 青森県 163,659</b>
5位	福島県	139	5位 熊本県 140,901

## ◆国民保養温泉地指定第1号 酸ヶ湯温泉

昭和29年に健康増進を目的に国民保養温泉地第1号の指定を受けた。300年の歴史を持ち、80坪の総ヒバ造りの大浴場「千人風呂」が名物。十和田八幡平国立公園北部にあり、八甲田観光の基地になっています。

## ◆日本一深い温泉 六ヶ所温泉

国内掘削温泉としては、最深の2,714mから汲み上げています。

やけど、切り傷、皮膚病、婦人病に効能あり。

## ◆日本一の大岩風呂 古牧温泉

20万坪の広大な敷地を持つ温泉。1200坪、大人2千人が入れるという日本一の大岩風呂が自慢。



資料：温泉利用状況報告(環境省)、青森県いて湯めぐり(県観光連盟)、県自然保護課、市町村照会



# 日本最古のソメイヨシノ



弘前市は、青森県の西南部に位置し、津軽10万石の城下町として藩政時代のたゞすまいを残しています。春には、弘前公園の約**50種**、約**2,600本**の桜が艶を競って咲き誇ります。

公園内には明治**15年**植栽の日本最古のソメイヨシノが今も花を咲かせています。昭和30年ころ一度枯れそうになりましたが、関係者の懸命の手当てで蘇らせたそうです。元々ソメイヨシノは寿命が短く、50~60年が限度ということなので、その長生きぶりには畏敬の念を覚えます。

また、幹の周りが**5m****15cm**で日本一太いというソメイヨシノもあり、今も現役で花を咲かせています。

## 桜の本数が多い県内の公園

弘前市弘前公園	2,600本
五所川原市芦野公園	2,200本
六戸町舘野公園	2,000本
三戸町城山公園	1,600本
南部町名川チェリリン村	1,000本
東北町小川原湖公園	860本
五戸町ひばり野公園	500本



資料：市町村照会、弘前市公園緑地課

# 暮らしやすさのトップランナー？ 縄文の三内丸山

じょうもん



あらかると

平成6年に約**4,500**年前の巨大木柱が出土して以来、三内丸山遺跡（青森市郊外）は、従来の縄文観をことごとく覆しました。数多くの遺構・出土品が、縄文の三内丸山人の暮らしが驚くほど豊かだったことを物語っています。

面積35haの縄文時代の集落跡です。

巨大な柱穴6個の直径は最大2mで、高さ20m近くもある望楼あるいは楼閣などの高床建物と考えられています。集落には、竪穴住居跡、倉庫、墓地、ゴミ捨て場などの施設が機能ごとに配置され、計画的な村づくりがあったようです。

遺物などから、今から約5,500年～4,000年前（縄文前期～中期）に営まれた集落であることがわかっています。出土した骨の分析では、当時の主食は植物食であったようです。

また、花粉分析やクリのDNA検査の結果、当時の人が管理したクリの林が集落の周辺に存在したようですから、当時の主食はクリであったのかもしれませんが。「移動採集生活を営む縄文人」のイメージとは全く違います。豊富な食べ物や、住みやすさがうかがわれます。

出土した埋蔵物は、ダンボール箱約4万個分。高さ32cmの板状土偶は国内最大級のもの。既に漆がつかわれ、黒漆を塗られた痕跡があります。このほかヒスイは新潟県産、黒曜石は北海道産のものなど、他地域との交易が盛んだったこともわかります。



青森県は、三内丸山遺跡をはじめとして、**国指定史跡だけでも7か所ある縄文遺跡の宝庫**です。

県では、これらの縄文遺跡群を、我が国のみならず、人類共通の貴重な財産として未来に残すべき文化遺産であると考え、世界文化遺産登録をめざしています。

資料：県教育庁文化財保護課三内丸山遺跡対策室

# りんごで医者いらず



青森県のりんごは、全国収穫量の半分以上を占める423,400t（平成17年産）の収穫、生産額733億円（平成16年）であり、青森県は日本一の生産県です。つがる市では、明治11年に植えられた日本最古のりんごの樹が現在も実をつけていますが、青森りんごは、本県産業経済上のみならず、文化・観光面においても重要な役割を果たしています。

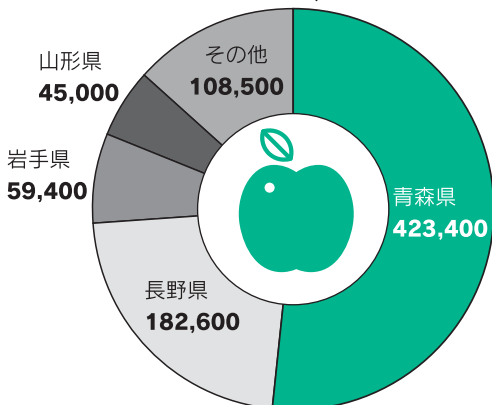
青森県では、これからも全国の過半のりんご産地として、さらなる「りんご王国」の発展を目指しています。

また、「1日1個のりんごは医者<sup>どうみやくこう</sup>を遠ざける」といわれるように、りんごには、<sup>どうみやくこう</sup>動脈硬化、<sup>とうじょうびょう</sup>糖尿病、<sup>だいちょう</sup>大腸がん、<sup>こうけつあつ</sup>高血圧など生活習慣病<sup>せいかくしゅうかんびょう</sup>の予防に効果がある食物繊維<sup>しょくもつせんい</sup>やカリウム、ポリフェノールが多く含まれています。特に、こうした有効成分はりんごの皮や皮に近い部分に多く含まれていますので、丸かじりがおすすめです。

「知恵のみがもたらせる詩を 書きためて 暖かきかな 林檎の空箱」（寺山修司）



平成17年産りんごの収穫量(t)  
(全国818,900)



資料：農林水産統計速報（農林水産省） 県りんご果樹課

# 決め手は青森県産! 正直やさい



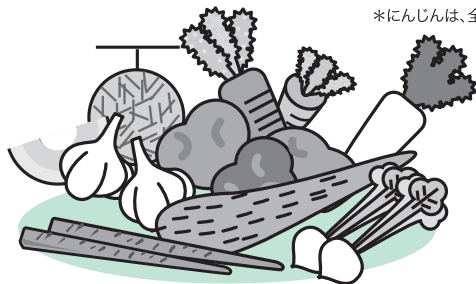
季節のご馳走<sup>ちそう</sup>を運んでくれる美しい山や川。  
青森県には胸を張って自慢できる、安全・  
安心の野菜がいっぱい。しかも、全国一の生産量を誇る、に  
んにく、ながいも、ごぼうをはじめとして、**収穫量が全国の  
10位以内に入るものが何と13品目!**

野菜生産額全体をみても、平成16年は717億円となり、**全  
国で14位。東北では11年連続第1位**です。

## 収穫量全国ベスト10の野菜 (平成17年)

品目	全国収穫量(t)	県収穫量(t)	全国順位
にんにく	18,300	13,700	1
ながいも	204,100	75,100	1
ごぼう	161,700	38,200	1
だいこん	1,627,000	139,100	3
かぶ	153,200	9,000	3
はくさい	923,800	9,420	4
にんじん(平成16年)*	613,400	37,300	4
ねぎ	492,900	14,600	5
メロン	241,200	14,000	7
ばれいしょ	2,749,000	31,800	7
かぼちゃ	234,100	3,730	8
さやいんげん	52,600	1,240	9
スイートコーン	250,900	3,600	10

\*にんじんは、全部調査を実施した平成16年の値を使用。



資料：農林水産統計速報（農林水産省）

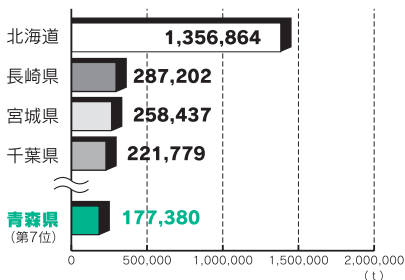
# さかなさかなさかな♪



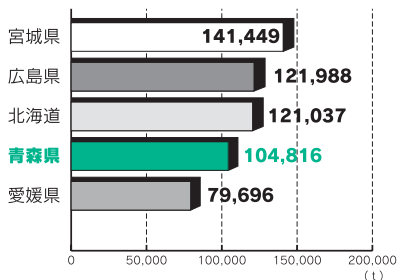
青森県は、海面漁業漁獲量ぎよ かくりょうが全国7位、東北2位、海面養殖業収穫量ようじよくぎようが全国4位、東北2位、内水面漁業漁獲量ないすいめん ぎよさきょうが全国4位、東北1位と、全国有数の水産県です。

ちなみに、八戸市にある全国有数の漁業基地、八戸港の水揚量は**141,914 t**で**全国4位**となっています。（数字はいずれも平成16年）

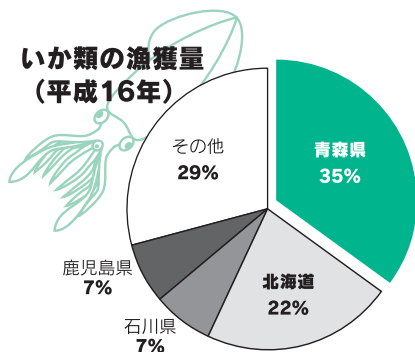
### 海面漁業漁獲量（合計）



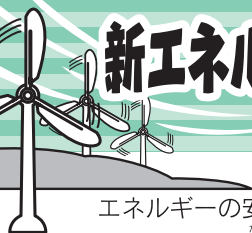
### 海面養殖業収穫量



### いか類の漁獲量 （平成16年）



また、魚種別にみると、いか類の漁獲量ぎよ かくりょうが**日本…**。さらに、**ほたてがい生産量**（漁業＋養殖業）**全国占有率が19.9%**、**しじみ漁獲量全国占有率が20.7%**で**いずれも全国第2位**など、青森はおいしいおさかなの宝庫なのです。（数字はいずれも平成16年）



# 新エネルギーに追い風を受けて



エネルギーの安定的な供給や地球温暖化に関する対策が、世界的に大きな課題となっています。青森県は、原子燃料サイクル施設や原子力発電所などの原子力エネルギー開発が進む一方、新エネルギーの分野でも我が国の先頭集団の中にいます。

地球環境への負担が少ないなどの理由から、これまでの石油などの化石燃料に替わるものとして、積極的に開発・導入をめざしているのが**太陽光発電、風力発電、バイオマス利用などの新エネルギー**です。中でも風力発電の導入量で、青森県は全国のトップクラスにあります。

寒立馬で有名な**下北半島尻屋崎の年間平均風速は毎秒9.8m<sup>\*1</sup>**。この強風を電気エネルギーに換える大きな風車が回っています。合わせて66基ある東通村の風車の年間発電量は、**約6万戸の家庭の1年分の消費電力**に相当します。このほか六ヶ所村や横浜町など、県内各地に合わせて**138基、発電設備容量では約17万8千kWの風車があり<sup>\*2</sup>**、都道府県別では**全国第2位**の導入量となっています。さらに、野辺地町や東通村などでは、新たな大規模風力発電施設の設置が進められています。

風力発電のほかにも、青森県庁では、自家発電と余熱を利用した「**コージェネレーションシステム**」が活躍しています。また、八戸市で実証研究が行われている、新エネルギーだけを組み合わせた電力の地域自給システム「**マイクログリッド**」は、**世界初の実践例**です。

豊かな自然環境との共生をめざす青森県の先進的な取り組みに、今、追い風が吹いています。

## 県内の主な風力発電施設

設置場所	発電設備容量
東通村 (岩屋ウインドファーム)	1300kW×25基
(岩屋ウインドパーク)	1500kW×18基
(尻屋ウインドファーム)	1750kW×11基
(小田野沢ウインドファーム)	1300kW×10基
六ヶ所村 (むつ小川原ウインドファーム)	1500kW×22基
(六ヶ所風力発電所)	1500kW×22基
横浜町 (大豆田風力発電所)	1750kW×6基
外ヶ浜町 (竜飛ウインドパーク)	275kW×5基
	300kW×5基
	500kW×1基
鱒ヶ沢町 (市民風車わんず)	1500kW×1基
大間町 (市民風車・おおま)	1000kW×1基

\*1 (観測地点)尻屋崎、(高度)23.9m、(風向)西、(統計期間)昭和53年～平成9年

\*2 平成17年度未現在、10kW未満の小規模なものを除く。

資料：県エネルギー総合対策局  
日本海洋データセンター

# 世界初! そろい踏みのシャガール「アレコ」



20世紀を代表する画家の一人、マルク・シャガール。

平成18年7月、青森県立美術館は、県が所蔵するバレエ『アレコ』の舞台背景画3点とアメリカ

フィラデルフィア美術館が所蔵する1点の**全4幕**を世界で初めて同時展示。背景画1点の大きさは縦約9m、横約15m。美術館の中心に設けられた高さ19mの吹き抜けの巨大な空間（アレコホール）に、エネルギーに満ちた想像力あふれる舞台の世界が、色鮮やかによみがえりました。

県立美術館は、三内丸山遺跡に隣接する立地を活かし、遺跡の発掘現場を連想させる土の床や壁の展示室のほか、地下深く掘られたトレンチ（溝）など、遺跡と一体化したイメージを感じさせる施設。

新しい芸術表現の領域を切り拓いた美術家を輩出してきた青森県ですが、県立美術館では、本県ゆかりのアーティストたちのエネルギーでユニークな魅力を、充実したコレクションで紹介しています。

その一例を見てみると、20世紀後半の新しい美術潮流となった「反芸術運動」の旗手工藤哲也や、怪獣デザインの幅を広げ、その原型を創造したウルトラマンの生みの親成田亨の作品群は、**全国一**の充実ぶり。また、深い屋外トレンチに設けられた高さ**8.5m**の立体作品「あおり犬」は、国際的に活躍している奈良美智の最も大きな作品です。

世界的な作品を発信し、郷土の美術家を発掘する青森県立美術館の多様な可能性に注目です。

資料：青森県立美術館



# 育て！「科学する心」



県内には14（平成18年8月1日現在）の少年少女発明クラブが設立されています。子供たちは、科学を応用したものづくりに知恵をしぼっています。「あおもりジュニアロボットコンテスト」に参加し創意工夫した作品を競ったり「未来の科学の夢」を描いたりすることを通じ「科学する心」を育てています。

クラブ数を都道府県別にみると、青森県は**全国1位**！ちなみに十和田市少年少女発明クラブは**東北で最初**に発足！既に20周年を迎えています。

将来、第二のエジソンが「発明クラブ」から生まれるかも？

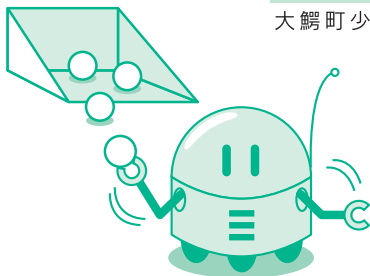


## 県内にある少年少女発明クラブ

青森市少年少女発明クラブ  
弘前市少年少女発明クラブ  
八戸市少年少女発明クラブ  
黒石市少年少女発明クラブ  
五所川原市少年少女発明クラブ  
十和田市少年少女発明クラブ  
三沢市少年少女発明クラブ  
むつ市少年少女発明クラブ  
平川市尾上少年少女発明クラブ  
小泊少年少女発明クラブ  
七戸町少年少女発明クラブ  
六ヶ所村少年少女発明クラブ  
板柳町少年少女発明クラブ  
大鰐町少年少女発明クラブ

## 少年少女発明クラブ数

	全国	192
<b>1</b>	<b>青森県</b>	<b>14</b>
2	北海道	10
3	愛知県	9
4	山形県	8
4	千葉県	8



資料：社団法人発明協会

# 青森の子供はデッカイぞお~!!



青森県の子供たちはとても立派な体格です。というの、**学年別・男女別での平均身長、平均体重全国1位**がこんなにもあるのです。

よく食べ、よく遊び、よく寝て、青森県の子供たちはすくすくと育っています。

## 平均身長1位の学年（平成17年）

男子	女子	単位	cm
小6 146.8 (145.1)	小6 148.6 (146.9)		
中3 166.6 (165.4)			
高1 169.4 (168.4)	※カッコ内は全国平均		

## 平均体重1位の学年（平成17年）

男子	女子	単位	kg
小6 42.0 (39.1)	中1 46.6 (44.4)		
中1 48.3 (44.9)	高1 54.8 (52.4)		
中2 53.1 (50.1)	高2 55.7 (53.3)		
中3 58.2 (55.3)			
高1 66.6 (63.8)	※カッコ内は全国平均		



資料：学校保健統計調査（文部科学省）

# スポーツを楽しもう!



10歳以上の県民が楽しむスポーツのベスト5をみてみると、男女ともに「散歩・軽い体操」が1位となっています。

健康のため、軽い運動を長く持続しぞくしていきたいということなのではないでしょうか?

## ちょっとここで、耳よりなお知らせ。

平成19年9月、青森県で第20回全国スポーツ・レクリエーション祭「スポレク青森2007」が開催されます。この祭典は、県内外から約2万人の選手・役員などが集まり、県内16の市町で26の種目別大会が行われる、生涯スポーツの一大イベントです。

「熱くなれ みんな輪になれ りんごの国で」のスローガンのもと、スポーツ・レクリエーションに親しみ、心温まる出会いの輪を大きく広げたいですね

スポレクあおもり公式ホームページ <http://www.sporec-aomori.jp/>

男

青森県 ベスト5	%	全国 ベスト5	%
1 散歩・軽い体操	43.7	1 散歩・軽い体操	50.3
2 つり	38.3	2 ボウリング	34.1
3 ボウリング	32.0	3 つり	29.5
4 野球	26.2	4 水泳	26.7
5 スキー・スノーボード	23.1	5 ゴルフ	23.8

【全国値を上回っている種目】

つり 野球 スキー・スノーボード 卓球 バレーボール バドミントン

女

青森県 ベスト5	%	全国 ベスト5	%
1 散歩・軽い体操	64.1	1 散歩・軽い体操	68.7
2 ボウリング	27.4	2 ボウリング	29.6
3 水泳	20.7	3 水泳	28.1
4 バドミントン	16.0	4 ジョギング	13.3
5 スキー・スノーボード	13.6	5 バドミントン	13.2

【全国値を上回っている種目】

バドミントン スキー・スノーボード つり ソフトボール ゲートボール

資料：平成13年社会生活基本調査（総務省）

# すもう王国あおもり



テレビの前で、おすもうさん以上に力<sup>りき</sup>んで郷土<sup>きょうど</sup>の力士<sup>りきし</sup>に声援<sup>せいえん</sup>を送る青森のお父さんやお母さんたち。江戸時代、力士は大名家に召し抱えられ藩の威信をかけて土俵に臨む、お国のスターだったのです。時代が移り変わった今も、郷土の誇りであることに変わりはありません。

そんな中で、相撲王国の名をほしいままにしてきたのが青森県です。

最古の番付が残っている宝暦7年（1757年）からこれまで、本県は「幕内」に82人の力士を送り出してきました。これは、文句なしの**全国第1位**です。また、平成18年9月場所現在、「関取」と呼ばれる「十両」以上の力士は**10人**。これも、モンゴルと並んで**出身地別で第1位**です。もっとすごいのは、明治16年5月場所に「一ノ矢」が入幕して以来**123年間**、ひと場所も幕内力士が途絶えたことは**ありません**。なるほど、大相撲放送に釘付けになるのも、うなづけますね。

大相撲の最高位「横綱」。これまで本県出身の「横綱」は**6人**で、北海道の8人に次いで**第2位**です。本場所の優勝経験者**8人も第2位**、成績優秀者に贈られる**三賞（殊勲賞・敢闘賞・技能賞）受賞者も23人で第2位**。三賞の中でも、技のキラリと光る力士に贈られる**技能賞は16人で、ダントツの第1位**です。

また、大相撲には、勝者を判定する「行司」や、競技の準備、進行に携わる「呼出し」、力士の大銀杏を結う「床山」などの職がありますが、**行司の最高位「立行司」の第33代木村庄之助を襲名したのも、呼出しの最高位「立呼出し」の初代に任命されたのも本県出身者**です。また、**床山の最高位「特等床山」も誕生**しています。青森は、行司も呼出しも床山も、**競技に必要な全ての分野で“横綱”を輩出しているのです**。

かつては神社や学校の土俵で多くの大会が開かれ、子供たちの遊びの中にあつた相撲。昭和21年から再開された「**全国高等学校相撲選手権大会**」での**団体優勝10回**は、高知県の14回に次いで**第2位**。また、本県の**田中英壽がアマチュア相撲界最多の34タイトル**を獲得するなど、郷土の相撲を愛する心と、熱心な指導者たちから受け継がれてきた技が、「相撲王国あおもり」の広い裾野を支えているのです。



資料：(財)日本相撲協会公式サイト、青森県力士人名辞典(今靖行著)

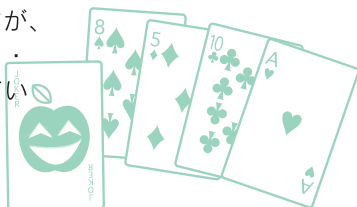
# しゆみ ごらく 県民の趣味・娯楽



10歳以上の男女別に見てみると、男女とも全国的な傾向と大差はありません。

全国値を上回っているのは、男性が「パチンコ」「日曜大工」「邦楽（日本古来の音楽）」「編み物・手芸」。女性が「編み物・手芸」「パチンコ」となっています。

男女ともにインドア傾向になっていますが、ガーデニングブームにより「園芸・庭いじり・ガーデニング」を趣味とする人がふえてきています。



## 10歳以上の趣味・娯楽行動率（平成13年）

青森県  
ベスト5

全国  
ベスト5

	%		%
1 テレビゲーム	42.2	1 読書	47.9
2 カラオケ	37.6	2 カラオケ	46.5
3 読書	37.4	3 テレビゲーム	42.5
4 映画鑑賞	31.7	4 映画鑑賞	37.9
5 パチンコ	30.9	5 園芸・庭いじり・ガーデニング	28.9

男

【全国値を上回っている項目】

パチンコ 日曜大工 邦楽（日本古来の音楽） 編み物・手芸

青森県  
ベスト5

全国  
ベスト5

	%		%
1 読書	48.2	1 読書	57.7
2 園芸・庭いじり・ガーデニング	46.1	2 園芸・庭いじり・ガーデニング	46.4
3 カラオケ	37.3	3 映画鑑賞	45.2
4 映画鑑賞	36.3	4 カラオケ	44.5
5 料理・菓子作り	33.8	5 料理・菓子作り	36.4

女

【全国値を上回っている項目】

編み物・手芸 パチンコ

資料：平成13年 社会生活基本調査（総務省）

# やっぱりラーメンが好き？



家計調査の品目別消費ランキング(県庁所在市別)を眺めると、なんと！青森のカップめん購入数量(1世帯当たり)が、全国第1位ではありませんか。調理が面倒？安くて早いから？いいえ、よく見ると、即席めんの購入数量も全国第2位。中華めんの購入金額は全国第4位。私たちは、ラーメンが大好きなんです。

そういえば、豚肉購入数量第1位も、ねぎ購入数量第8位も、味噌ラーメンにどーんと乗っかってくるもやし購入数量第3位も、みーんなラーメンの具に変身しているの？

何時でも、どこでも。とにかくラーメンが食べたい。そんな青森県民の期待に応えるラーメンたちの実力はかなりのものです。

青森のラーメンは、煮干し、焼干しダシをベースとしたしょう油系を基本とし、並行して進化してきた味噌ラーメンを両輪としますが、それに飽きたらず、地元ならではの食材を活かしたニューウェーブの開発にも余念がありません。

めに特産にんにくを練り込んだ「にんにくラーメン」、しじみたっぷりの「しじみラーメン」、「温泉もやしラーメン」、「いかすみラーメン」、「馬肉ラーメン」などなど。

青森ラーメンは、今、ブレイクの時を待っているのです。



## カップめん購入数量(g) (県庁所在市1世帯あたり)

	全 国	3,070
1	青森県	5,056
2	新潟県	4,625
3	鳥取県	4,297
4	富山県	4,143
5	秋田県	3,954

## 即席めん購入数量(g) (県庁所在市1世帯あたり)

	全 国	2,673
1	鳥取県	4,720
2	青森県	3,927
3	高知県	3,886
4	熊本県	3,815
5	佐賀県	3,522

資料：家計調査にみる品目別支出金額及び購入数量の都道府県庁所在市別ランキング(平成17年)(総務省)

# オンリーワンで行こう!

元気な企業たち

がんばる商店街たち



青森県は、津軽塗<sup>なんが さきお</sup>りや南部裂織<sup>なんぶ くれお</sup>など伝統工芸品の宝庫<sup>ほうこ</sup>ですが、一方で、アイデアを原動力に、新しい技術を全国に発信し続ける元気な企業があります。これらの企業に共通しているのは、「創意工夫で他社との差別化を図る」、つまり、オンリーワンで行こう!ということのようです。

多様な分野で活躍する、あおり企業の一例を見てみると。

## ◆携帯電話用液晶カラーフィルター(アンデス電気株式会社)

カラーフィルター(CF)は、液晶ディスプレイをカラー表示するため、透明ガラス基盤上に赤・緑・青の三原色パターンを規則正しく配列<sup>はいれつ</sup>したものです。同社のCFは、低消費電力が特徴<sup>とくちょう</sup>で、世界の携帯電話市場<sup>せかいの けいとうでん話 じょうばつ</sup>の約30%に相当する年間2億4千万枚を生産。同社が量産化に成功した半透過反射型CFは、明るい太陽光の下や暗い所でも見えるが、構造<sup>こうぞう</sup>が複雑で形成も難しく、高い技術力が要求される。更に、独自開発の「角柱状結晶酸化チタン光触媒<sup>かくちゅうじょうけつ晶酸化チタン光触媒</sup>」を搭載した新型の空気浄化機で新市場を展開している。

## ◆世界初の光学素子「クロビット」(株式会社テクニカル)

プリズム加工業界において、独自の製造ノウハウを確立。光学用特殊プリズムの試作では、国内屈指の技術力。大型プリズムから極小プリズムまで多種多様な設計・製作を行っており、0.2mmの直角三角プリズムは世界最小クラス。同社が開発した「クロビット」は、大きさ・形状・屈折率の異なる複数のプリズムを組み合わせることにより、1台のカメラでコインの表裏やサイコロの6面を同時に見ることを可能にした。

0.2mm

## ◆クリーン電源の開発(光城精工有限会社)

オーディオ機器の電力を安定化する「クリーン電源」を開発。交流を一たん直流化してからノイズを消すフィルターを通し、再び交流に戻して機材に供給する仕組みで、音質の向上に重要な役割を果たす。プロのミュージシャンや全国のオーディオマニア、劇場などから評価され、その音質に感激したギタリストで日本音響学会会長の寺内タクシさんから感謝状を贈られて話題に。

## ◆世界最小のRFIDチップ(株式会社ルネサスハイコンポーネンツ)

世界最小クラスの無線ICタグ(RFID)を独自の技術で実現。その小ささは、なんと0.4mm角。これを利用して、顔写真入りのIDカードを即時発行<sup>そくじ ぱつこう</sup>できるシステムなどを共同開発。RFID(ミューチップ)は、2005年愛知万博の入場券にも埋め込まれて入場管理に力を発揮した。





## ◆電子部品検査機器で新領域(株式会社日本マイクロニクス)

コンピュータの心臓であり頭脳である「**半導体**」などを検査する装置を開発。製造しているのは、直径10~200ミクロン(1千分の1mm)の極細の金属線を30~200ミクロン間隔で並べた検査器具や、1千兆分の1アンペアという微小電気を計測できる装置など、ハイテク産業の高度な要求に応える優れモノで、そのシェアは世界トップクラス。平川市にある主力工場からは、信頼性の高い技術力で世界の市場に製品を送り出している。

## ◆日本一の長芋から生まれた本格焼酎(六ヶ所地域振興開発)

青森県は日本一の長芋生産地。畑に放置された規格外品を何とか有効活用できないかと考え出されたのが、長芋を原料とした焼酎。本場宮崎県の蔵元の協力を得て開発された「**六趣**」は、評判を呼びなかなか入手できない「**幻の焼酎**」に。平成18年には見学用コースも備えた「**六趣醸造工房**」が完成し、生産拡大体制に入った。村では、農業・商業・観光振興の架け橋にと期待を寄せている。

がんばっているのは企業だけではありません。中心商店街のにぎわいは、地域経済の原動力ですが、果敢なチャレンジ精神と伝統ある商人魂で街の活性化に取り組んでいる商店街があります。経済産業省中小企業庁の「**がんばる商店街77選**」に選ばれた青森県の商店街を見てみましょう。

## ◆八戸屋台村「みろく横町」

「みろく横町」は、中心商店街に歩行者専用通路を設けて開設。全国に誇る地元八戸の食材を用いた郷土料理を提供し、市民や観光客で連日にぎわいをみせ、中心商店街の活性化に大きく貢献。

また、発生する生ゴミを肥料にリサイクルするなど、**屋台村としては日本初のリサイクルシステム**を取り入れ、環境へ配慮しているのも大きな特徴。



## ◆青森市新町商店街

「お店回りツアー」で消費者にお店をPR、「逸品カタログ」を作成、小さな子供を持つ親も買い物しやすいように「子育て支援施設さんぽほ」を運営、商店街の移動をスムーズにする電動スクーターや買い物カートを無料で貸し出し、などなど。**にぎわいあふれる「福祉対応型商店街」**をめざし、がんばっている。コンセプトは、「ひとと緑にやさしいまちづくり」。



このほかにも、街並みの保存活動が評価され、**都市景観大賞の「美しいまちなみ優秀賞」**に選ばれたのが黒石市の「こみせ通り地区」です。

## ◆黒石「こみせ」

江戸時代初期の町割りが残っている地区で、平成17年には国の「**重要伝統的建造物群保存地区**」にも選定された。地域では、地元物産の販売や、土蔵を借りてライブハウスを運営するなど、こみせの景観を生かした地域の活性化に取り組んでいる。

資料: 全国のモノ作り中小企業300社(経済産業省)、がんばる商店街77選(経済産業省)、東奥日報社、県商工政策課

# ピカイチデータ番外編

青森県は、あらゆる生命の源となる水をはじめ、豊かな自然、食料、多様なエネルギーに恵まれており、そして何よりも、多くの優れた人材（人材）がいます。そこには、夢をもって未来を拓く人がいます。創造性あふれる研究成果を発信する人がいます。感動を与えてくれるアーティストがいます。

ここでは、4つの分野に焦点を当て、「数字だけでは読めない」ピカピカな人財の足あとをたどってみました。みなさんは、どのくらいご存じですか？青森県には、もっと、もっと、たくさんのピカピカな人たちがいます。ほかにも、みんなで調べてみましょう。



産業発展のカギとして、今、注目を浴びているのが「モノ作り」の力です。青森県には、英知と技術力で日本のモノ作りを牽引した人たちがいます。

**工藤 富治**  
(1889~1959)

金属製として初めて長距離飛行の世界記録を達成したフランスの飛行機「D33型」の製作責任者。1938年には、日本の超長距離試作機「航研機」を製作し、世界記録を更新。

**木村 秀政**  
(1904~1986)

「航研機」の設計に携わった後、初の国産旅客機「YS11」を開発。YS11はプロペラ機で、短い滑走路でも発着できるのが特徴。頑丈なつくりで、製造が終了して30年以上たった現在でも、海外で活躍している機体がある。

**堀江 左吉**  
(1845~1907)

洋風建築の先覚者。津軽藩の城大工の家に生まれ、独学で、斬新な洋風建築を数多く手がける。建築を作品にまで高め、文化財に指定されている建物も多い。

なかむら まつ たろう  
**中村 松太郎**  
(1894~1987)

県内外の重要な寺社の建立・修復に携わり、「日本の名工100人」に。自宅の失火で消失した寺院の再建を悲願に宮大工を志し、54年目にして寺の再興を果たす。



未踏の領域に果敢に挑戦し、新たな「知」を生み出す科学者。青森県には、探求心と創意工夫で私たちの知識や幸福に貢献した人たちがいます。

いしだて もり そう  
**石館 守三**  
(1901~1996)

東京大学の初代薬学部長。ハンセン病治療薬プロミンの国産化に成功。がんの化学療法剤第1号の開発など、薬学上、数々の実績。「人類愛」の理念のもと、アジア各国のハンセン病、エイズ対策などに心血を注いだ。日本薬剤師会長。

にしやま しょうじ  
**西山 正治**  
(1922~1993)

世界初の「レントゲン車」を開発した医師。さらに、あらゆる角度からの撮影を可能とする「ジャイロスコープ」の開発が世界に認められ、国際医学放射線学会賞に輝く。

はたい しん き し  
**畑井 新喜司**  
(1876~1963)

我が国近代生物学のパイオニア。東北大学付属浅虫実験所開設に尽力。「太平洋学術会議」の席上、優れた業績を残した研究者に贈られる賞は「畑井メダル」と呼ばれる。

いちのへ なお そう  
**一戸 直蔵**  
(1878~1920)

日本天文学界の功労者。東京天文台の観測主任を務め、大型望遠鏡による宇宙観測を主張。「日本天文学会」の創設を推進したほか、科学誌「現代之科学」を創刊し科学ジャーナリストとしても活躍。大型望遠鏡は、1999年にハワイに完成した「すばる」により、没後約80年を経て実現。

# ピカイチデータ番外編



芸術活動の中でも、人間の身体をもって表現する映画や舞台の世界。青森県が生んだこれらの才能は、計り知れない影響をもたらしました。

おくに ひでお  
**小国 英雄**  
(1904~1996)

我が国初のトーキー（音声付き）映画の脚本を書く。巨匠黒澤明のシナリオライターとして、数々の傑作に携わる。300本を超える映画シナリオを世に送り出した。

かわしま ゆうぞう  
**川島 雄三**  
(1918~1963)

日本喜劇映画の金字塔と賞される「幕末太陽傳」を監督。45年の生涯で51本の作品を作る。斬新、洗練、破天荒を極めた作品は、没後40年以上経た現在でも多くの信奉者を惹きつけて止まない。

えぐち たかや  
**江口 隆哉**  
(1900~1977)

隆哉は、ドイツ留学を経て、日本にモダンダンスの妙味をもたらし、現代舞踏の礎を築く。現代舞踏協会会長。

えぐち おとや  
**江口 乙矢**  
(1911~2004)

弟・乙矢は、隆哉の門下生となり、作品に日本の民話などを取り入れ、現代舞踏の土台を広げ、定着させた。

きくや さかえ  
**菊谷 栄**  
(1902~1937)

“日本の喜劇王エノケン”の片腕として、お笑いの世界で支えた伝説的脚本家。斬新な作風で、戦死するまでのわずか6年間で100本近い作品を生み出した。

てら やま しゅうじ  
**寺山 修司**  
(1935~1983)

歌人・詩人・劇作家・映画監督など、驚くほど多くの分野で活躍。演劇実験室「天井桟敷」を旗揚げし、海外でも公演。前衛的な活動は、国内外で高く評価される。



絵に描けないことでも、音楽なら表現できることもあります。時代を超えて伝えられていく響きがあります。青森県は、蒼々たる音楽家を輩出し、そして今も送り出し続けています。

わた なべ うら と  
**渡辺 浦人**  
(1909~1994)

日本を代表する交響組曲「野人」を作曲。日本音楽コンクールで主席入選。800曲の校歌、1,500曲の童謡など、2,000を超える作品を送り出した。日本民族音楽協会長。

はら のぶ こ  
**原 信子**  
(1893~1979)

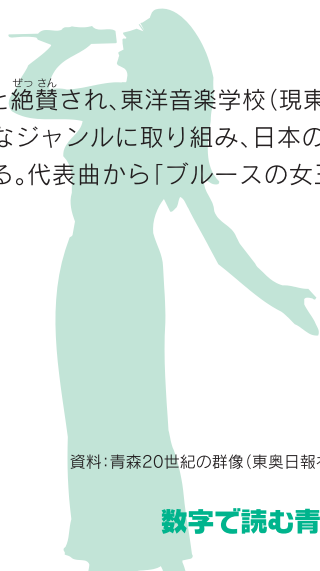
日本オペラ黎明期のソプラノ第一人者。国内で活躍した後、アメリカ、カナダ各地を巡演し、名門ミラノ・スカラ座の専属歌手に。「原信子歌劇研究所」を設立し、後進を育てた。

たか はし ちく ざん  
**高橋 竹山**  
(1910~1998)

津軽三味線を芸術の域まで高めた名人。津軽三味線独奏を初めてレコードに収録。東京で定期演奏会を行い、竹山ブームを巻き起こす。海外でも公演を行い、津軽三味線を世界に知らしめた。






あわ や こ  
**淡谷 のり子**  
(1907~1999)

10年に1人のソプラノと絶賛され、東洋音楽学校(現東京音大)を首席で卒業。様々なジャンルに取り組み、日本のシャンソン界の先駆者となる。代表曲から「ブルースの女王」と呼ばれた。



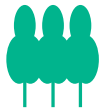






資料:青森20世紀の群像(東奥日報社)ほか




# ピカイチ データ 40!

項 目	内 容
<b>青森市</b>  <b>日本一おいしい                  「横内川の水道水」!</b>	横内川の水道水は厚生省「おいしい水研究会」(S59.8.28)で日本一おいしいとの評価を受けた。
<b>弘前市</b>  <b>りんご収穫量が                  日本一!</b>	平成17年のりんご収穫量は168,100tで、全国一。
<b>八戸市</b>  <b>商品券の発行高                  14年連続日本一!</b>	地域規模の商品券 「はちのへ共通商品券」の発行高が6億9,738万円(平成17年度)で14年連続日本一。
<b>黒石市</b>  <b>日本一の                  ジャンボこけしと                  木地だるま!</b>	「津軽こけし館」にあるジャンボこけしは高さ197cm、重さ130kgで、木地だるまは高さ2m、重さ755kgでともに日本一。
<b>五所川原市</b>  <b>日本一の立佞武多!</b>	普通のねぶたの高さは約5mだが、五所川原の立佞武多は高さ22m、重さ17tで日本一。








項 目	内 容
<b>十和田市</b>  <b>深さ全国3位の湖！</b>	<p>十和田湖は年間300万人もの観光客を受け入れている景勝地だが、最深部で300m以上ある国内3番目に深い湖。</p>
<b>三沢市</b>  <b>米軍・自衛隊・民間が共用する日本唯一の共有空港！</b>	<p>三沢空港は米軍・自衛隊・民間の三者が使用する日本唯一の共有空港。「アメリカン・デー」や「航空祭」には、市民はもちろん遠方からも人々が訪れて賑わう。</p>
<b>むつ市</b>  <b>日本三大霊場<small>れいじょうおそれざん</small>恐山！</b>	<p>恐山は、日本三大霊場の一つで、イタコの口寄せや地獄沼などが、訪れた人を地獄とも極楽ともつかない世界に導いてくれる。</p>
<b>つがる市</b>  <b>世界最大級の埋没林<small>まいぼつりん</small>！</b>	<p>約28,000年前に水没した数千本のエゾマツ、アカマツなどが埋まっている出来島の埋没林は世界最大級。</p>
<b>平川市</b>  <b>世界一の扇ねぶた！</b>	<p>津軽が誇るねぶた祭。“そのねぶた”は、なんと高さ11m（横幅9.2m、奥行4m）で、津軽一！津軽一なら世界一!! さらに、墨彩画調のねぶたもココだけ。平川市ねぶた展示館で会える。もちろん、8月2日、3日の合同運行にも出陣。</p>
<b>平内町</b>  <b>養殖ほたての水揚げ日本一<small>ようしよく</small>！</b>	<p>平内町漁協の養殖はたての水揚げは、43,310t、70億331万円（H17）で単一漁協としては日本一。</p>
<b>今別町</b>  <b>世界最長の海底トンネル「青函トンネル」！</b>	<p>延長53.85kmの青函トンネル（S63.3開通）は、海底トンネルでは世界一の長さ。</p>

項 目	内 容
<p><b>蓬田村</b></p>  <p><b>東北一大きい玉松 海岸大型離岸堤！</b></p>	<p>玉松海水浴場沖に自然の島をイメージしてつくられた大型離岸堤（全長300m）は東北一の大きさ。美しい海岸を浸食から守っている。</p>
<p><b>外ヶ浜町</b></p>  <p><b>日本一短い鉄道と 日本唯一の階段国道！</b></p>	<p>青函トンネル記念館内体験坑道（778m）は日本一短い鉄道。また、国道339号は日本で唯一の階段国道（388.2m、362段）となっている。</p>
<p><b>鱒ヶ沢町</b></p>  <p><b>世界最大級の ブナ原生林！</b></p>	<p>世界最大級のブナ原生林として世界遺産登録された「白神山地」16,971haのうち、鱒ヶ沢町は4,650ha（27.4%）を占め、登録区域4町村の中で一番面積が広い。</p>
<p><b>深浦町</b></p>  <p><b>樹齢約千年、胴回り 日本一のイチヨウの木！</b></p>	<p>北金ヶ沢のイチヨウの木（目通り周囲19.45m）は、樹齢約千年で県の天然記念物に指定されている。古くから垂乳根（たらちね）のイチヨウとして崇拜信仰されてきた。</p>
<p><b>西目屋村</b></p>  <p><b>白神山地随一の景勝 「暗門の滝」！</b></p>	<p>暗門の滝は、3段からなる滝を総称していわれ、世界自然遺産白神山地の中での随一の景勝地とされている。</p>
<p><b>藤崎町</b></p>  <p><b>世界一の ジャンボおにぎり！</b></p>	<p>町特産の減農薬米「つがるロマン」20俵（H17）を使って作るジャンボおにぎりは、世界一の大きさ。（高さ約2.2m、重さ約2.0t、普通のおにぎりの約25,000個分）</p>
<p><b>大鰐町</b></p>  <p><b>日本初の 温泉熱による 味噌・醤油醸造！</b></p>	<p>温泉で有名な大鰐町には、明治時代に日本で初めて温泉熱を利用した味噌と醤油の醸造に成功した津軽味噌醤油株式会社がある。温泉熱醸造は現在でも国内では唯一。</p>



項 目	内 容
<p><b>田舎館村</b></p>  <p><b>巨大田んぼアートは世界一！</b></p>	<p>1万5千m<sup>2</sup>の田んぼに古代米などの稲を植え、アートを創る。今年は、さらに難度の高い俵屋宗達「風神雷神図屏風」に挑戦。色彩も3色から4色にパワーアップ。縦143m、横104mの巨大アートは圧巻！ぜひ一度ご覧あれ。</p>
<p><b>板柳町</b></p>  <p><b>世界で一番りんごを楽しめる町！</b></p>	<p>「ふるさとセンター」には250種の世界のりんご見本園、スイス産のりんごの化石などがあり、また樹も葉も実もまるごと利活用したオリジナルアイデア製品が多数展示・実演販売されている。</p>
<p><b>鶴田町</b></p>  <p><b>朝ご飯を食べて目指せ長生き日本一！</b></p>	<p>毎日の元気の源は「朝ごはん」から！全国初の「朝ごはん条例」で目指せ長生き！さらに、木造の三連太鼓橋としては日本一の長さを誇る「長い木」の「鶴の舞橋」は全長300m。この橋を渡れば、まさに「長生き日本一」？</p>
<p><b>中泊町</b></p>  <p><b>「日本唯一のストーブ列車」の終着駅！</b></p>	<p>中泊町を終着駅とする民営津軽鉄道では、11～3月、日本で唯一車内でダルマストーブ（石炭）を焚いている「ストーブ列車」を運行。冬の名物となっている。</p>
<p><b>野辺地町</b></p>  <p><b>日本のスキー発祥の地！</b></p>	<p>明治37年に日本で最初にスキーを輸入して使用した、わが国のスキー発祥の地。</p>
<p><b>七戸町</b></p>  <p><b>日本最古の羽子板！</b></p>	<p>応永3年（1396年）南部政光によって創建されたといわれる見町観音堂の堂内には、絵馬185点のほか日本最古と考えられる羽子板14点が納められている。</p>
<p><b>六戸町</b></p>  <p><b>古牧温泉の大岩風呂は大きさ日本一！</b></p>	<p>リゾートホテル古牧温泉渋沢公園には、1,200坪の日本一の大岩風呂がある。なお、ホテルの敷地の8割が六戸町、2割が三沢市。</p>

項 目	内 容
<p><b>横浜町</b></p>  <p><b>菜の花作付面積 日本一！</b></p>	<p>菜の花（ナタネ）の作付面積は約121ha（H17）で日本一！菜の花加工品の生産・販売のほか菜の花にちなんだイベント「菜の花フェスティバルinよこはま」を毎年5月に開催。</p>
<p><b>東北町</b></p>  <p><b>古代史のロマン 「日本中央の碑」！</b></p>	<p>坂上田村麻呂が朝廷の力を示すために刻んだともいわれる「日本（ひのもと）中央の碑」（S24年発見）は、「つほのいしぶみ」として多くの古歌に詠まれている。</p>
<p><b>六ヶ所村</b></p>  <p><b>本格長芋焼酎 「六趣醸造工房」竣工！</b></p>	<p>自然豊かな六ヶ所の長芋から生まれたのが、本格焼酎「六趣」。平成18年3月には、昔ながらの造り酒屋の「蔵」をイメージした「六趣醸造工房」が完成。見学コース、試飲コーナーが人気。</p>
<p><b>おいらせ町</b></p>  <p><b>日本一の 自由の女神像！</b></p>	<p>自由の女神像は高さ20.8mで日本一。町とNYが北緯40度40分の同緯度にあることから、「4」にこだわって本物の1/4サイズとなっている。</p>
<p><b>大間町</b></p>  <p><b>本州最北端の岬、 大間崎！</b></p>	<p>本州最北端の岬「大間崎」（北緯41度33分）。「ここ本州最北端の地」の標識は、この地が本州始まりの地であることも意味している。「大間マグロ」は日本の端から端まで有名です。</p>
<p><b>東通村</b></p>  <p><b>日本初の電気式灯台、 尻屋崎灯台！</b></p>	<p>本州最北東の景勝地、尻屋崎には、日本初の電気式灯台（M9～石油式、M34～電気式）「尻屋崎灯台」があり、れんが造りでは高さ日本一。現在の光度は日本最大級（200万カンテラ）。</p>
<p><b>風間浦村</b></p>  <p><b>日本唯一のイカの競泳、 「烏賊様レース」！</b></p>	<p>下風呂温泉に常設しているイカの競泳用プール（一周20m、6コース）や遠征先の東京（銀座）で「烏賊様（いかさま）レース」を開催。</p>

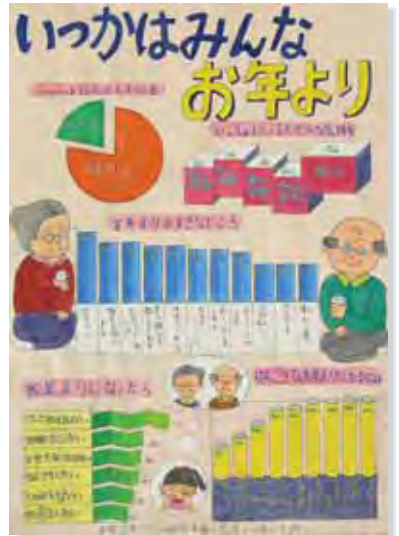
項 目	内 容
<p><b>佐井村</b></p>  <p>奇岩怪石の絶景、 「仏ヶ浦」!</p>	<p>断崖絶壁が約2kmにわたって続く「仏ヶ浦」は、白緑色の凝灰岩<small>（ぎょうはいがん）</small>が他に類を見ない奇岩怪石<small>（まがひんかいせき）</small>となって立ちつくす絶景。</p>
<p><b>三戸町</b></p>  <p>世界最大級の エクストラドーズド橋 「三戸望郷大橋」</p>	<p>馬淵川にかかる「三戸望郷大橋」は、橋長400m（中央径間長200m）の3径間連続PCエクストラドーズド橋で、この工法による橋としては、長さ世界一!</p>
<p><b>五戸町</b></p>  <p>日本最古のカシワの木!</p>	<p>通称「わむらのカシワの木」は樹高22m、樹齢推定750年の大木で、日本最古のカシワといわれている。</p>
<p><b>田子町</b></p>  <p>日本唯一、 にんにくづくしの 「ガーリックセンター」!</p>	<p>「ガーリックセンター」では、特産品であるニンニクやニンニクラーメンなどの加工品、海外からの直輸入ニンニク製品などを販売、展示しており、まさにニンニクづくし。</p>
<p><b>南部町</b></p>  <p>にんにく 「ふくちホワイト」 発祥の地!</p>	<p>にんにく「ふくちホワイト」発祥の地。「ふくちホワイト六片種」は品質が良いので有名。</p>
<p><b>階上町</b></p>  <p>日本最古の灯台 「灯明堂」跡と 日本最小の五重塔跡!</p>	<p>奥州糠部三十三観音一番札所「寺下観音」には、日本最古の（今でいう）灯台「灯明堂」跡や、日本最小の五重塔跡が残っている。</p>
<p><b>新郷村</b></p>  <p>キリスト伝説の里にある 「キリストの墓」!</p>	<p>ヘブライ語に似た意味不明の盆踊り歌が伝わり、「ダビデの星」を家紋とする家も。キリストの墓と言われる「十代塚」、弟イスキリの墓と言われる「十代塚」がある。</p>

資料:ふるさと自慢(青森県市長会・青森県町村会)、青森県観光要覧(県)、県及び市町村

平成18年度  
青森県統計グラフコンクール  
知事賞受賞作品



青森市立浦町中学校2年  
鈴木 理央さん



弘前市立草薙小学校4年  
葛西 千尋さん

結び合う 地域のきずな 守るまち

青森県は、犯罪のない安全・安心まちづくりを推進しています。

青森県企画政策部統計分析課

〒030-8570

青森県青森市長島1-1-1

TEL017-734-9165 FAX017-734-8038

e-mail tokei@pref.aomori.lg.jp